

1. 科目名 (単位数)	日本語学演習Ⅲ (談話) (2 単位)		3. 科目番号	EJJP3326
2. 授業担当教員	落合 哉人			
4. 授業形態	講義、演習、グループ討議等		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	日本語学Ⅴ (談話) を受講していることが望ましい。			
7. 講義概要	日本語学Ⅴで学んだことを踏まえ、日本語教育で文章・談話がどのように用いられているか考える。文章や談話の構造について接続表現、指示表現、比喩表現などについて学びながら、それらが日本語教育でどのように扱われているか調べていく。また、会話において接続表現や指示表現、提題表現などがどのように扱われているか理解する。			
8. 学習目標	1. 日本語の構造の中で、接続表現、指示表現、提題表現等がどのように扱われているか分析できる。 2. 会話において接続表現や指示表現、提題表現などがどのように扱われ、談話として取り入れられているか理解する。			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	(1) 各回の発表担当者は、発表資料を作成すること。 (2) 各回の非発表担当者は、あらかじめ教科書の内容を踏まえて疑問点を用意すること (用意した疑問点は授業内において適宜発表を求める)。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】遠藤織枝 (編)『そのまんまの日本語：自然な会話で学ぶ』ひつじ書房、2020 ※そのほか、授業内で適宜資料及び教材を配布する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語の構造の中で、接続表現、指示表現、提題表現等がどのように扱われているか分析できたか。 2. 会話において接続表現や指示表現、提題表現などがどのように扱われ、談話として取り入れられているか理解できたか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する。 1 授業への参加態度・総合点の 30% 2 試験 (小テスト、期末テスト等) 総合点の 30% 3 提出課題 (レポート等) 上記の他に、大学の規定に定められている 3/4 以上の出席が単位の修得の条件である。			
12. 受講生へのメッセージ	音声や語彙、文法といった言語学的項目はいずれも日本語学習者にとって、具体的な談話に反映されてはじめて身近なものになると言えます。この授業では、みなさんからの発表を通して日本語が、母語話者同士のさまざまな談話においてどのような形で反映されているか (きたか) 考えていきます。			
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	イントロダクション：授業の進め方について	事前学習	教科書に目を通し、どのテーマに興味があるか考えておく。	
		事後学習	教科書の音声データと配布した音声データを再生できるようにしておく。また、あらかじめどんな会話であるか確認しておく。	
第 2 回	スタイルシフト (教科書第 1 課から)	事前学習	教科書第 1 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	
第 3 回	強調表現・誇張表現 (教科書第 2 課から)	事前学習	教科書第 2 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	
第 4 回	提案・助言 (教科書第 3 課から)	事前学習	教科書第 3 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	
第 5 回	繰り返し (教科書第 4 課から)	事前学習	教科書第 4 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	
第 6 回	人の呼び方 (教科書第 5 課から)	事前学習	教科書第 5 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	
第 7 回	若者ことば (教科書第 6 課から)	事前学習	教科書第 6 課の内容について取り組んでおく。	
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。	

第 8 回	発話の重なり（教科書第 7 課から）	事前学習	教科書第 7 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 9 回	言いさし（教科書第 8 課から）	事前学習	教科書第 8 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 10 回	方言とエセ方言（教科書第 9 課から）	事前学習	教科書第 9 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 11 回	あいまい表現（教科書第 10 課から）	事前学習	教科書第 10 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 12 回	あいづち（教科書第 11 課から）	事前学習	教科書第 11 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 13 回	助詞の省略（教科書第 12 課から）	事前学習	教科書第 12 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 14 回	倒置表現（教科書第 13 課から）	事前学習	教科書第 13 課の内容について取り組んでおく。
		事後学習	授業で扱った内容について日本語教育との結びつきを調べる。
第 15 回	フィードバックとディスカッション	事前学習	授業で学んだテーマについて、テーマそのものや日本語教育との結びつきに関して未だわかっていない点を整理しておく。
		事後学習	期末試験に備える。
期末試験			